

令和6年度 和光市立第四小学校 第2回学校運営協議会 議事録

- 1 開催日時 令和6年7月9日(火) 10:30～
- 2 場所 和光市立第四小学校 校長室
- 3 出席者 星谷 光市郎 谷 禮子 榎本 俊明 新井 悦子
栗原 眞知子 福田 よう子 阿部 梢 渡邊 丈裕
高橋 郁美(事務局)

4 協議会内容

- ・令和6年度1学期の学校教育活動について
- ・教育活動に対する意見・質疑について
- ・今後の教育活動予定について

(質問・意見)

質問「水泳学習を委託して、これまでと時間的な違いはあるか。」

学校「これまでより減っているが、管理、指導については専門的な指導を受けることができ、かつ教職員の負担軽減になっている。安心して移動もできている。」

質問「学校のプールは将来的にどうなるのか。」

学校「取り壊すことになっている。」

感想「子どもは、プールがきれいで、バスでの移動もプールも楽しいといっている。」

質問「県学調をCBTでの実施という事だが、県は先行して行っているのか。」

学校「CBTで行う環境を把握するためでもある。CBTができる環境を整えていく必要がある。」

質問「水泳学習の打ち合わせはどのように行っていたのか。」

学校「事前に委託業社側の責任者と打合せを行った。学校では、事前に児童の泳力技能で5つのグループ分けを行った。水泳学習では実態に応じて、インストラクターが指導した。教員は見守り、学習の評価を行った。」

質問「人材バンクについて、今後の活動計画はあるか。」

学校「人材バンクの活動を通して、保護者や地域の方が学校に行ってみたいと思うような機会を提供し、学校にご協力いただきたい。さらに、学校、家庭、地域の方々と一緒に教育活動を展開していきたい。」

感想「市内一斉防災訓練を学校公開日に行えてよかったと思う。学校と連携して行わないと、避難所をやっていけないと思う。」

学校「学校公開日で授業の後、先生方が参加して良かった。地域の方にも先生方を紹介できた。課題は、学校主導の訓練になったことである。市の職員は、地域の方にリーダーとなってやってほしかったようだが、わからないことが多く、難しかった。学校側からみんなでやりましょうと声がけして始めたので、受け入れ準備、ブルーシートの設置、簡易トイレの設置など実践的な訓練であった。」

地区社協の取組

「コロナ禍で清掃が行き届かないことから話があり、月1回環境美化活動に取り組んでいる。サロン活動を行い、情報交換も行っている。毎朝、交通指導員と共に児童の見守り活動も行っている。夏休みは前半後半に1週間、学童と合同でラジオ体操を行う予定である。」

合唱団の取組

「和光市に合唱部がないことから活動を始め、子どもたちに合唱の楽しさを伝えたい思いで続けてきている。学校開放講座を実施し、今年度のわこうっこ合唱団の参加人数は54名である。学校でもできるとよい。」

学校「10月26日に校内音楽会を予定している。現在どのような方法で行うか検討中である。ぜひ多くの方に見に来ていただきたい。」

幼稚園の取組

「隣の小学校と連携して、2月に実際小学校に行って交流している。クラスごとに1日の流れを紹介してくれる。その後体育館でゲームなどをして交流している。四小ではいかがか。」

学校「幼保小連携に取り組んでいる。これまでのように園児を迎えて楽しませるだけでなく、学校生活を知ることやここまでの生活習慣ができるよう整えることを知らせるなど、実践的な取組をして、これまでの取組を刷新していきたい。」

地域学校協働本部の取組

「始まって3年目。中学校区で3つに分かれている。三中学区で、ディレクターやコーディネーターが集まって、1, 2月に1回会議を行っている。年に3回学校の校長先生や地域連携担当の先生とも会議を行い、情報共有し、困っていることがあれば、人材の提供をしている。四小から7月の算数教室の依頼、9月の一斉下校の時、キッズガーディアンとの紹介と見守りを行う予定である。」

学校「和光市では、コミュニティスクールを導入し、学校を核とした地域との連携が始まり、公民館を核とした地域との連携した活動に広がってきている。四小には人材バンクの取組があるが、校区に還元できるようにしていきたい。」

質問「保護者があまり知らないのではないか。」

「今後広報活動をどのようにするか、考えていく。」

きしゃぼんぼ読み聞かせの取組

「1学期5回実施。メンバーが充実し、「父さんず」の活動も広がっている。」

けやきの会の取組

「環境美化活動には6年生の係りの方が出ることになっている。ポイント制で取り組んでいる。」

その他

質問「給食の時間の前向き給食について、対面にはならないのか。」

学校「コロナが2類から5類になり、市の考え方として、一方向での黙食は必要なくなった。

四小では、前を向いて給食を行っているが、以前のようにシーンとしているのではなく、楽しく交流しながら行っているという認識である。」

意見「対面給食をしたことがない子がいる。食事のあるべき姿として、食べることを通してコミュニケーションを取ることを考える。」

意見「給食会食の時間子どもの別の面を発見する時間でもあるので、グループで食べることを復活してほしい。」

学校「市内の学校でも、戻したところと戻していないところがある。教室のスペースの問題もある。」

意見「金曜日だけでやってみてはどうか。給食タイムとして。」

学校「学校では、配膳するまでマスクを着けている。対面給食を楽しみにしている子も嫌だなどと思う子もいる。まだ、マスクを外さない子もいる。見られたくない子もいる。いろいろな考えの方もいる。給食の中で、十分歓談し、食べることができている。給食指導も入るので、教職員の考えも聞くことが必要である。」

今後の主な学校行事について

7月22日23日 5年生林間学校

10月 5日 運動会

10月26日 校内音楽会

11月 6日 5年生 市内音楽会

11月13日 6年生 市内陸上大会

12月 4日 四小冬まつり

12月24日 第2学期終業式

5 次回の日程について

令和6年12月10日(火)10:30からの予定

6 教室訪問 給食試食